

調 査 研 究 計 画 書

令和 3 年 4 月 1 日

研究所名	いの町教育研究所	所属学校名	いの町立伊野小学校	職名	研究主事	氏名	小笠原 由衣 印
研究期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日						
1 調査研究のテーマ	G I G Aスクール構想における， I C Tを活用した特別支援教育の実践						
2 テーマ設定の理由	<p>所属校で勤務する中で、特別支援学級における指導の困難さを感じてきた。また、通常の学級において支援が必要な児童への配慮も欠かせなくなってきた。そのようなことから特別支援教育の視点での授業改善は、喫緊の課題である。</p> <p>そこで、特別な支援を必要とする児童が活躍できる授業のシステムや環境づくりを研究したいと考えた。本年度から本格始動するG I G Aスクール構想は、一人一人の児童のニーズに応えることができる教育になる。特別な支援を要する児童には、場の構造化を図ることが必要である。教育における I C T活用によって、今までより容易に学習を構造化できるのではないかと仮定している。また、彼らの可能性を伸ばしたり、S T E M教育等の横断的な学習をしたりすることも可能になってくる。I C Tを活用した授業づくりと学級経営はこれからますますニーズが高まる教育分野である。</p> <p>したがって、この研究を行うことはいの町の特別支援教育のみならず、通常の学級における特別支援教育にも還元できると考えている。I C T教育と特別支援教育は切り離せない主題であると考え、主題を設定した。</p>						
3 研究の内容方法	<ol style="list-style-type: none"> 1. 所属校での研究 <ul style="list-style-type: none"> ・実態調査 ・授業づくり，環境整備 ・授業実践 2. 理論研究 <ul style="list-style-type: none"> ・先行事例研究 ・最新の情報収集 ・研修会への参加 						
4 研究計画	<p>4月～5月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先行研究調査，文献調査 ・研究計画の作成 ・所属校における実態調査 <p>6月～9月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文献研究 ・授業計画作成 ・教材開発 <p>10月～12月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業実践 <p>1月～3月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究の第一次集約 						